

(2025 年 7 月 22 日)

青少年のための科学の祭典 ― 2025 おもしろ科学まつり ― 和歌山大会 開催要項

1. 大会名 青少年のための科学の祭典 ― 2025 おもしろ科学まつり ― 和歌山大会

※ 本大会では、催しの通称として『おもしろ科学まつり』を使用しています。

2. 日時 2025 年 11 月 2 日 (日) 13:00～17:00 (受付 12:30～16:30)
11 月 3 日 (月・祝) 10:00～16:00 (受付 9:30～15:30)

3. 場所 和歌山大学 栄谷キャンパス (〒640-8510 和歌山市栄谷 930 番地)

4. 入場料等 無料

※ ご入場に際しては、インターネットからの入場登録及びスマートフォンを用いたチェックインのお手続きが必要となります。

※ その際、イベント保険（傷害保険、賠償責任保険）への加入手続きのため、すべてのご来場者の氏名と年齢のご登録をお願いしています。なお、保険加入料は、無料です（実行委員会負担）。

5. 趣旨

「青少年のための科学の祭典 和歌山大会（おもしろ科学まつり）」を本年度も和歌山大学にて開催できる運びとなりましたことを大変うれしく思います。この催しは、「もっと科学に触れる機会を届けたい」という思いから始まりました。現在では、科学技術にとどまらず、和歌山県を中心とした地域産業や高等教育、文化、さらには環境問題や社会課題にも目を向ける、幅広い学びの場として発展しています。現代社会では、情報機器の操作技術が当たり前のように必要になり、人工知能が急速に発展しています。このような変化の激しい社会では、子どもから大人までどの世代にあっても、より良い生き方を模索し、課題を主体的に解決する力が求められています。そのためには、新しい技術や価値観を積極的に受け入れ、自らの関心に沿って探究し、異なる世代と対話を重ねていくことが必要不可欠です。「おもしろ科学まつり」では、子どもから大人まで楽しめる多彩なテーマの出展を通じて、そんな学びと交流の機会を提供しています。出展者として、教育機関の教員のみでなく、その教え子である中学生、高校生、または、大学生、そして、企業や自治体など多様な立場の方々に参加いただいています。出展者の皆さまが考えた「見てほしい」「知ってほしい」ことを発信することができ、体験を提供することができる機会として活用いただいています。COVID-19 の影響で人と人との交流は一時分断されました。科学の実験を含めて現実世界で起こっていることを知り、それについて議論するための道具として、インターネットや SNS が便利であることは間違いありません。今も多くの場面で活用されています。しかし、わたしたちの知的好奇心を確実に満たし、議論する場としては「ホンモノ」に勝るものではありません。ぜひ「おもしろ科学まつり」に足をお運びいただき、「ホンモノ」に触れる楽しさと感動を体験してください。皆さまのご来場を、心よりお待ちしております。

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会
2025 年度 実行委員長 井嶋 博 (和歌山大学)

6. 大会キャッチコピー 科学を知ろう！体験しよう！和歌山で、ひらめきの 2 日間

7. 出展内容および規模

- 自然科学、人文科学、社会科学等分野に関する実験、観察、工作等のブース及び展示、講演会等
- 出展数（予定）：じっくり型（体験教室・ワークショップ型）10 教室（2024 年度 8 教室）
おまつり型（講演会・ブース型）35 件（2024 年度 43 件）

※ 「じっくり型」と「おまつり型」について

- じっくり型：事前予約・時間指定製の教室型出展（1 教室あたり 45～60 分、各回 10 人、2 日間で計 6 回実施）
- おまつり型：事前予約不要の出展ブース（2 日間の期間中に随時実施）

8. 出展協力者

- 博物館や企業，地方自治体，市民の有志、小学校，中学校，高等学校，大学・高専の教職員・学生等

9. 対象

- 小学生，中学生，高校生，高専生，大学生，教員及び一般
- 入場者数予想：1 日目：1,500 人／2 日目：2,000 人（2024 年度：1,758 人／2,476 人）

10. 実施団体等

◎ 主催

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会，和歌山大学，一般財団法人雑賀技術研究所，日本物理教育学会近畿支部，公益財団法人日本科学技術振興財団

◎ 共催（予定・依頼中）

和歌山県教育委員会，和歌山市教育委員会，和歌山県科学教育研究会，和歌山市小学校理科教育研究会，和歌山市中学校理科教育研究会，和歌山県高等学校理科研究会，和歌山県宇宙教育研究会

◎ 協賛

募集中（2025 年 10 月中旬公開予定）

◎ 後援（予定・依頼中）

和歌山県，和歌山市，和歌山工業高等専門学校，近畿大学生物理工学部，和歌山信愛大学，宝塚医療大学と和歌山保健医療学部，和歌山商工会議所，一般社団法人和歌山県発明協会，株式会社和歌山リビング新聞社，高等教育共創コンソーシアム和歌山，文部科学省，全国科学館連携協議会，全国科学博物館協議会，NHK，日本物理教育学会，一般社団法人日本生物教育学会，日本地学教育学会，日本基礎化学教育学会，一般社団法人日本科学教育学会，一般社団法人日本理科教育学会，一般社団法人日本地質学会，一般社団法人日本生物物理学会，一般社団法人日本物理学会，公益社団法人応用物理学会，公益社団法人日本化学会，一般社団法人日本機械学会，公益社団法人日本アイソトープ協会，一般財団法人日本私学教育研究所，公益社団法人日本植物学会，公益社団法人日本動物学会，公益社団法人日本天文学会，公益社団法人日本工学会，一般社団法人電気学会，日本エネルギー環境教育学会

11. 「和歌山おもしろ科学大賞」の選奨について

これまでオンラインにて開催してまいりました「和歌山おもしろ科学大賞 投稿動画コンテスト」につきましては、2024 年度をもって終了し、本年度（2025 年度）は開催を見送ることとなりました。本年度以降の「和歌山おもしろ科学大賞」につきましては、制度を従来の形式に戻し、「おもしろ科学まつり」への出展の中から選奨する方式といたします。

「和歌山おもしろ科学大賞」は、2017 年度に創設された制度で、本会の趣旨に沿い、特に魅力的かつ創意工夫に富んだ出展を表彰することを目的としています。実行委員で構成される審査員が「おもしろ科学まつり」の出展内容およびご提出していただいたガイドブックをもとに審査を行い、優れた出展に対して賞状および副賞を授与いたします。

なお、選奨の対象となるのは、出展申込時に「和歌山おもしろ科学大賞」へのエントリーを希望された出展に限ります。すべての出展がエントリー可能ですが、学生・児童・生徒による活動を奨励する観点から、出展者の構成を審査において考慮する場合がございます。あらかじめご了承くださいようお願いいたします。

1 2. 「青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会」2025 年度実行委員

(2025 年 6 月 5 日現在)

【実行委員長】

井嶋 博 和歌山大学学生自主創造支援部門（クリエ）／教育学部

【事務局長】

西村 竜一 和歌山大学学生自主創造支援部門（クリエ）／データ・インテリジェンス教育研究
部門

【会計】

津田 尚明 和歌山工業高等専門学校知能機械工学科

【実行委員】

秋吉 博之 和歌山信愛大学教育学部
岩井 健人 和歌山県教育庁学校教育局義務教育課企画調整班
大滝 真緒 NPO 法人ホッピング登録認定ママ講師®／NPO 法人わかやま環境ネットワーク
栗柳 哲也 奈良大学後援会理事
古賀 庸憲 和歌山大学教育学部
児玉 啓一郎 フリー
齊尾 菜里 m art space
阪本 博子 一般財団法人雑賀技術研究所
佐田 正香 一般財団法人雑賀技術研究所
谷口 祐太 ソーラーカーチーム Cabreo
中川 敦之 一般社団法人和歌山県発明協会
中島 敦司 和歌山大学システム工学部
中西 豊 一般財団法人雑賀技術研究所
中野 満里子 和歌山市教育委員会／和歌山市立こども科学館
東 弘文 和歌山県成長産業推進課
樋口 陽平 近畿大学附属和歌山高等学校中学校
平井 千津子 アカデミックエクスプレス株式会社
廣川 敬康 近畿大学生物理工学部
藤木 郁久 和歌山県立桐蔭中学校・桐蔭高等学校科学部顧問
松岡 豪 和歌山信愛大学教学センター
三浦 浩一 和歌山大学データ・インテリジェンス教育研究センター
雪谷 俊之 和歌山大学学生自主創造支援部門（クリエ）
吉村 旭輝 和歌山大学紀州経済史文化史研究所

お問い合わせ先：

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会（担当教員：西村 竜一）

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 和歌山大学 学生自主創造支援部門（クリエ）内

電話：073-457-8504

<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2025/>

E-mail: omoshiro2025@kagaku-wakayama.com